

## 第 2 期豊橋市子ども・子育て応援プラン パブリックコメントの概要

### 1. 実施内容

(1)意見募集期間 令和 2 年 1 月 17 日（金）～2 月 16 日（日）の 30 日間

(2)意見提出者数／意見数 278 人／480 件

(3)提出方法の内訳

持参	236 人
郵送	0 人
FAX	12 人
メール	30 人

### (4)意見内容の分類

番号	基本目標	施策の方向	件数
1	すべての子どもの育ちを支える環境づくり	すべての子どもが幼児期に教育・保育を受けられる環境づくり	11
2		地域における子ども・子育て支援の充実	337
3		子どもの人権を尊重した環境づくり	7
4		児童虐待防止に向けた環境づくり	7
5		子どもの貧困への支援の充実	4
6	子どもの豊かな人間形成を支える環境づくり	家庭・地域における子どもの人間形成	48
7		学校を通した子どもの人間形成	16
8		子どもの主体的な活動の尊重	3
9		次代の親としての子どもの人間形成	14
10	子育て家庭を支える環境づくり	安心して子育てできる環境づくり	8
11		社会的支援を必要としている家庭への対策の充実	6
12		健康で子育てできる支援の充実	6
13	子育てを社会全体で担う意識と環境づくり	子育てを支え応援する社会づくり	2
14		仕事と家庭の両立ができる環境づくり	10
15	その他		1
合計			480

### (5)意見に対する市の考え方の分類

番号	市の考え方	件数
1	ご意見により案の文章を変更したもの	1
2	子ども・子育て支援に関することで、今後実施するもの、または実施予定のもの	36
3	子ども・子育て支援に関することで、今後検討していくもの	3
4	子ども・子育て支援に関することで、参考にさせていただくもの	29
5	子ども・子育て支援に関するご意見への考え方をお示しするもの	51
6	子ども・子育て支援に関することで、ご意見としてうかがうもの	359
7	その他のことで、ご意見としてうかがうもの	1
合計		480

## 2. 意見及び市の考え方

### (1)ご意見により案の文章を変更したもの【1件】

タイトル	意見	意見に対する考え方
青少年健全育成	基本目標 2-(3)子どもの主体的な活動の尊重に青少年健全育成表彰の事業が位置付けられています。こういった個人の活動を表彰していただくことは大変ありがたいことだと思います。しかし、一方で各校区の健全育成会など地域の青少年健全育成に関わる事業が位置づけられていないように見受けられますので、ぜひどこかの施策に位置づけていただきたいと思います。	今回のご意見を受け、青少年健全育成事業を、「基本目標 4、施策の方向(1)、推進施策②:地域で子どもを育てる体制の整備」に位置づけることとします。

### (2)子ども・子育て支援に関することで、今後実施するもの、または実施予定のもの【36件】

タイトル	意見	意見に対する考え方
保育人材の確保について	保育士の賃金水準、労働法令の遵守（残業・パワハラ含め）等も含めて改善・検討が必要なのではないでしょうか？	喫緊の課題である保育士確保のため、保育士・保育所支援窓口を始め、保育士の負担軽減を図る施策を行い、働きやすい環境整備に努めてまいります。
子ども相談連絡会への参加について	P.56「子ども相談連絡会」に社会的養護の現場である、児童養護施設や乳児院を入れていただければと思います。	令和 2 年度から子ども相談連絡会にメンバーとして参加していただくように考えています。
児童クラブの定員超過への対応について 【12件】	利用を希望する児童は全て受け入れ出来る体制作りをお願いします。（場所の提供、人材の確保等）	計画的な整備に努め対応していく予定です。
トヨッキースクールの実施予定について	うちの小学校でトヨッキースクールをやってほしい	トヨッキースクールは、令和 2 年度から市内 25 校区で開催予定で、今後全校区に拡大していく予定です。
部活動の廃止とその後の対応について 【7件】	運動部の廃止が決まっている一方で、今後の子どもたちの放課後の受け皿が不透明だと感じます。地域の力に頼りきれるところばかりではないと思います。放課後に子どもたちのために働ける人材を幅広く集め、どの校区にも、子供の何かしらの居場所ができるようにできないでしょうか。「地域で」「無償で」となると見つからない人材も、地域を超えて指導者や子どもが動けるようになり、保護者からきちんと運営費を集めるようにすれば、教える側も教わる側もいい関係で続けられるのではないのでしょうか。児童クラブのような就労の有無に関係なく、ちょっとした習い事、スクール感覚で子ど	部活動の指導は、近年、より専門性が求められるようになり、教員の負担が大きくなっています。このような現状の中、子どもの放課後の過ごし方やスポーツ環境は、社会全体で考えていく必要があると認識しています。市としては、部活動廃止を見据え放課後の新たな学び場として、地域の方々や大学生の協力のもと、子どもの学

タイトル	意見	意見に対する考え方
	<p>もも大人も通わせられるような制度があるとよいと思います。</p>	<p>力・体力の向上を目指す「のびるん de スクール」を全児童を対象に実施します。専門の指導員によるスポーツ教室や体験活動など、様々なカリキュラムを平日の放課後に展開していきます。令和2年度は2校で実施し、今後全校区に拡大する予定です。</p>
<p>放課後に子どもたちが文化や芸術に触れる機会づくりについて</p>	<p>子どもたちには、スポーツをしたり、文化や芸術に触れる機会をもっと多く増やしてあげて欲しいです。放課後の部活動がなくなってしまうのは、とても残念ですが、教員の負担を考えると、別の方法で、存続できれば良いと思います。</p>	<p>授業の中でスポーツ、文化、芸術に触れる機会をつくり、子どもたちが興味あることを見つけられるよう今後も一層力を入れていきます。また、放課後の新たな学び場として実施する「のびるん de スクール」で、スポーツや文化、芸術を含む様々な体験活動を取り入れていきたいと考えています。</p>
<p>子ども医療費の無料化の拡大について 【6件】</p>	<p>子どもの医療費の無料化を、入院・通院共18歳まで拡充、など、子育て世帯の経済的負担の軽減を思い切って進めて下さい</p>	<p>令和2年度より、18歳到達年度末までの子どもの入院医療費にかかる自己負担額を償還払により無料化します。</p>
<p>子どものインフルエンザ予防接種の費用助成 【2件】</p>	<p>子どものインフルエンザ予防接種に助成、もしくは無料にして下さい。</p>	<p>令和2年度より、1歳～中学生及び高校3年生を対象に、接種費用の一部助成を開始します。</p>
<p>液体ミルクの防災備蓄について</p>	<p>災害時に、液体ミルクも提供できるようにして下さい。</p>	<p>令和2年度より、防災備蓄品として、粉ミルクに併せて液体ミルクも備蓄する予定です。</p>
<p>外国籍児童と保護者の交流の場について</p>	<p>近年豊橋市に居住される外国籍の方が増えています。小学校や学童保育にも外国籍児童が増え、保護者の方とのコミュニケーションが難しいという声をきいています。外国籍の児童も保護者も一緒に子育てができるような豊橋市になるといいと思います。豊橋市として、交流の場をつくっていただいたり、コミュニケーションの援助をしていただくようお願いします。</p>	<p>令和2年度から、日本人と外国籍の親子が子育てを通じた交流により相互理解が進むよう、多文化子育てサロンの実施を予定しています。</p>

タイトル	意見	意見に対する考え方
外国籍児童の教育機会の充実について	外国籍の子が多くいますが、国際学級などであっても日本語しか話せない教師が担任をしていますが、通訳の先生が居たとしても曜日、時間、人数が限られています。外国籍の協会や団体を有効的に活用し、どの子も言葉は違えど、同じ教育を受けれるようになってほしいです。しっかりとした教育を受け、大人になったら豊橋市の頼れる社会人として活躍してほしいです。将来を担う子どもたちに投資する豊橋であってほしいです。	中学校 2 校に初期支援コースを立ち上げ、初めて日本に来た子どもたちをしっかりと支援できる体制を整えています。令和 2 年度には小学校にも初期支援コースを広げていく予定です。
パブリックコメントを案内するホームページの改善について 【2件】	豊橋市 HP はパブリックコメントページへのリンクがわかりにくいです。しつぎおとうふくんからも教えてもらえませんでした。この点の改善を要求します。	市ホームページのトップ画面に「パブリックコメント」ページへのリンクを作成しました。AI チャットボットしつぎおとうふくんについても、今後対応予定です。

(3)子ども・子育て支援に関することで、今後検討していくもの【3件】

タイトル	意見
保育士等の処遇改善 【2件】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士への待遇をよくしてほしいです。こども園も増え、認可外も増えてはいますが、公立、事業会も変わってほしいです。保育士が集まらなきゃ園児も増やせたり保育園側も受け入れできないと思います。また一番こどもや保護者に寄り添っていける保育士が余裕がなきゃ寄り添えないなと思います。</li> <li>・P53 保育士のための相談支援窓口を準備することは大変素晴らしい取り組みだと思います。保育士の給与水準が低いことが周知されてきました。人材確保のためには自治体からの給与の加算を検討していただきたいです。並行して余裕のある人員配置を目指して、配置の見直しをお願いします。</li> </ul>
子どもの権利の啓発	<p>P34 施策の方向 1-3 「子どもの人権を尊重した環境づくり」課題に「子どもの権利」の啓発を親だけでなく、子どもに対して、早い段階から周知の必要を挙げられたことについて・・・</p> <p>「子どもの権利」の分野で、本市においてとても力がある活動を展開している団体があります。この市民側の「啓発」活動の実績を新たな施策に活かして頂くことを提案します。そこから、「子どもの権利」の啓発の方策が見えてくると考えます。</p>

(4)子ども・子育て支援に関することで、参考にさせていただくもの【29件】

タイトル	意見
<p>ここにこサークル (体重計、開催回数)</p>	<p>ここにこサークルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身長体重を測ってほしい(測定するものを持って来てほしい)</li> <li>・月2回の開催を希望。4月から引っ越して来たので、まだまだ知り合いが少ない。月1回開催だと子供の体調が悪くなったりしていけなくなると翌月まで間が空いてしまう。</li> </ul>
<p>病児保育(布団の持ち込み)</p>	<p>子供がインフルエンザにかかり、病児保育を利用しました。子供用の布団が持ち込みでした。衛生上、必要だろうと思いますが、小学生になると、布団の予備が家庭にある事は少ないのではないのでしょうか?通常使っている布団を持っていくのは大変です。たまたま保育園で使用したものがあり、寸足らずですが使用しました。病児保育でも元気に起きて過ごせる子もいますが、我が子は熱が高く、寝てばかりだった様です。ご検討いただけますと幸いです。</p>
<p>未就園児の成長発達を支援するための環境づくり</p>	<p>赤ちゃんから未就園児の成長発達を手助けするリズムあそびができる環境を、豊橋市で整えて下さい。子どもたち、お母さんたちが仲間の中で豊かに育ちます。</p>
<p>教育機会の保障のための奨学金の充実</p>	<p>親の財力により子どもの教育機会がうばわれることがないように、返さなくてもいい奨学金の枠をふやしてほしい。</p>
<p>学校や市民館等を活用した放課後の居場所作り</p>	<p>個別に施設をもったり建設するのではなく、既存の学校や市民館などの一部を開放し、学校という場に学童スタッフや地域の職人さん、習い事の先生などに来て頂き、19時までいろいろな体験を選択できるかたちになってほしいです。</p>
<p>部活動の廃止 【17件】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導員さんや子ども対象として、運動不足の解消、体力向上、健康増進を図れるような遊び(体を使った)を学べる講習会を催す。</li> <li>・野球のコーチのようなほぼボランティアで行うのではなく、市から講師にそれなりの給料を出していただき、良い講師に教えていただける場が作られていってほしいです。</li> <li>・学力向上や教師の働き方改革も必要だが、子供達の体力向上、色々なスポーツを経験する機会が無くなる。各家庭で習い事等で補うには、金銭面や働いている親では習い事への送り迎えをすることも難しい。</li> <li>・子供の目線になって考えてみてください。放課後の子どもの健全な育成環境の整備・充実とうたっているが、早急に取り組み計画を明確化してほしい。子供に目標を持たせるためにもお願いしたい。</li> <li>・子どもの体力が低下するような感じがして心配です。子どもたちが、運動できるようにして頂けると助かります。</li> <li>・子どもがとても残念そうにしています。子どもの体力向上や毎日の気持ちの張り合いなどが低くなっていかないか心配です。</li> <li>・廃止ではなく、外部コーチなど別の方法で対応してほしい。そのかわりになるくらいの内容でなければ、放課後子ども教室は中途半端な内容で利用する魅力があるとは思えません。</li> </ul>

タイトル	意見
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツをしたいならクラブチームへという考え方もありますが、いきなりクラブチームへの入会はハードルも高いので部活動はよいきっかけ作りと思っています。</li> <li>・公設でも民間でも、どの小学校でも格差なく部活動のような活動が行える施策をお願いします。</li> <li>・学校での部活動を中止しないで欲しい。部活動は子供の心と身体の成長にとっても良い効果があると思います。チームで行う部活は仲間意識も高くなり、大人になってもそのきずなは継続しています。</li> <li>・子供達の運動能力の低下を防ぐ為に部活に代わる活動をしてほしいが、安全・安心・近い場所が良いので学校内の運動場・体育館での活動を希望します。</li> <li>・子どもには発達障害があり、加えて運動神経もあまりいいとはいえません。小学校の部活動でチームで他学年や他校の子たちと楽しくルールを守り、バスケットに取り組みせてあげたかったです。廃止はもうすでに決まってしまうことだとは思いますが、運動や音楽など、個人ではなかなか通えない、地域のチームではついていけない子もたくさんいます。全てなくしてしまうのではなく、学校の先生たちの負担も少なくしながら残していくことをもっと検討してほしいです。</li> <li>・いろんな部活がきっかけでスポーツなどに目覚めたりするので、その場がなくなってしまうのがとてもさみしい。</li> </ul>
地域の交流イベントの開催	<p>今の子供達は交通量の増加、不審者等の安全面による不安により、地域内での交流が希薄になってきています。その中で新しい事柄にチャレンジし、見聞を広めたり、可能性を広げてあげることや、交流活動をすることにより、安心な地域づくりをする事は重要だと思います。頻繁には家庭にも負担が掛かる為、アンケートを取るなどし、定期的に中身の伴ったイベントを行うなどはいかがでしょうか？</p>
放課後の過ごし方の充実	<p>こども未来館や交通児童館では、いろいろなイベントが行われているようですが、少し離れた地域では参加しにくいことがあります。これまで以上に親子が安心して遊べる場や放課後を安心して過ごせる環境づくりに取り組んでいただきたいと思います。</p>
子どもへのSDGs教育 【2件】	<p>P70 SDGs 推進事業について、自然エネルギーの活用を促進するよう教育の点からも位置づけてください。ジェンダー平等、人権、平和など あらゆる課題に学校教育こそ向き合ってください。</p>
子育て支援情報の外国語での提供	<p>「豊橋外国人子育て情報ハンドブック」の存在は認知されているが、掲載内容までは認知されておらず、必要な支援が十分に届いていないということが考えられる。子育て情報は、年齢や発達課題に応じて頻回な情報提供が必要であり、その周知は同郷のコミュニティーに届く手法が有効と考えられる。このため、「豊橋外国人子育て情報ハンドブック」を外国人が集まる場所（教会、日本語教室、外国人が多く働く企業等）にも置き周知を行うことも有用であると考えられる。</p>
母子のデイサービス	<p>出産後なかなか外出が難しいと思われる0才児さんとお母さん。こ</p>

タイトル	意見
	<p>の時期はお母さんが孤独になりやすく、育児について不安になりやすい。そこから産後うつや虐待につながる可能性もあるので月1～週1回くらいお母さんと0歳児のためにデイサービスを提供していただきたいと思います。</p> <p>母子のためのデイサービスは事前申込み制としておき、当日母子の自宅へマイクロバスがお迎えに行く。(高齢者のデイサービスと同様)施設に到着したら、スタッフさんが赤ちゃんをお風呂に入れてくれたり心配事があるお母さんの相談にのってくれたり、赤ちゃんとお母さんが健康であるか診てもらうこともできる。お母さんはゆっくりお風呂に入ったり他のお母さんとお話できる時間がある。休みたい人は、ゆっくり休むことができる。終了後は、またマイクロバスで自宅へ送って行く。以上。ご検討よろしく申し上げます。</p>
コミュニティ活動	<p>P T Aを筆頭に町内会・自治会などの活動は、そもそも組織の目的が明らかでなく、しかし強制参加が当然のようになっています。現代の子育て中の世代は、働いて、税金や社会保険料を自ら納め、さらには一人でも多く産むことを国から強く期待されています。子どもを育てていく中で関わらざるを得ないコミュニティはそのことを大前提として、運営方法や活動時間などを改革する使命があることを、行政からも強く強く啓蒙していただきたいものです。子育て中の親たちも勤労と納税の義務を果たすべきだという国の方向性を、豊橋市全体に浸透させなければ、いつまでたっても働く親たちの心労は軽減されることはないかと思います。国や民間の会社は自ら痛みを抱えながら、女性の生涯を通したキャリアビジョンを検討しており、子育てしながらでも仕事が続けられる社会を目指している一方で、前時代的な運営方法をしているコミュニティに強制的に参加させられる事でこれが大きな「小1の壁」になっていると感じています。</p>

(5)子ども・子育て支援に関するご意見への考え方をお示しするもの【51件】

タイトル	意見	意見に対する考え方
子育て世帯の経済的負担の軽減 (幼児教育・保育の費用) <b>【2件】</b>	幼児教育・保育の無償化の対象を0、1、2才児、給食費まで拡充など、子育て世帯の経済的負担の軽減を思い切って進めて下さい。	令和元年10月1日より、国の施策である3～5歳児の全ての児童と、0～2歳児の市民税非課税世帯の児童を対象とした保育料の無償化に加えて、市独自施策として、0～2歳児の保育料について、18歳未満第3子以降は無償、第2子は半額、保育短時間認定は軽減拡充としています。 また、副食費(おかず代)についても、国施策では年収360万円未満相当の世帯の児童と同時在園3人目以降の児童に対する無償化に加えて、市独自施策として、18歳未満第3子以降は無償とするなど、子育て世帯の経済的負担の軽減に取り組んでいます。
保育士等の処遇改善	保育士、保育教諭、学童指導員の処遇改善	現在も処遇改善に取り組んでおり、今後も充実を図ります。

タイトル	意見	意見に対する考え方
<p>専門家への子育て相談の場の創出について</p>	<p>現在1才0ヶ月男の子の母です。私は友人の紹介でふれあい教室に参加させていただいたり、支援センターやここにこに行ったり地元でもあるため同じくらいの月齢の子をもつ友達とも話したりしてたくさん育児の情報交換をしながら1年過ごして行くことができました。</p> <p>その中で感じた事はママ友同士で話しているとメリットは多いものの、不安が解消されない事も多いと言う事です。もちろん育児に正解は無いと思うのですがふれあい教室のようにきちんと助産師さんからアドバイスをもらい知識を得られるととても自信になりました。そういう場をもっと増やして欲しいです。</p>	<p>豊橋市保健所こども保健課やこども未来館の妊娠・出産・子育て総合相談窓口では、保健師等が常時育児相談や情報提供、身体計測などに応じていますので、お気軽にご利用ください。</p>
<p>病児保育(利用対象年齢)</p>	<p>小学校まで受け入れてくれる病児保育があれば助かります。</p>	<p>平成27年度から小学生も対象としました。</p>
<p>児童クラブの運営の基準について 【2件】</p>	<p>今後も常時2人以上の指導員の配置を従うべき基準として行ってほしいです。</p>	<p>国基準の参酌化はありましたが、本市の支援員の配置基準は従来の基準を継続する予定です。</p>
<p>児童クラブの利用料の助成について 【23件】</p>	<p>学童の保育料を市に少しでも負担していただきたいです。</p>	<p>一定の条件を満たした方に対して、児童クラブ利用料の助成を行っています。</p>
<p>長期休暇期間等における児童クラブの実施について 【7件】</p>	<p>長期休み中のみ預ってもらえる期間を充実させて欲しい(春夏秋冬)。</p>	<p>令和元年度から、公営で夏休み限定の児童クラブを開設しています。</p>
<p>不登校児が自宅で学習できる支援</p>	<p>不登校児が自宅にいても支援とつながれるようにしてください。学校の相談室やホットプラザは教室に戻すことを前提で動いていて、登校を渋りだして相談室を希望しても「まだ利用しなくても」となかなか利用させてくれません。無理をさせて傷を広げるよりも早めの相談室利用と無理に教室に戻さずに自宅で学習できる通信制のようなシステムが欲しい。ホットプ</p>	<p>令和元年10月25日の文部科学省の通知にもありました通り、学校現場の教員は、教室への復帰という結果だけを目標とはせず、不登校児童生徒の支援にあたっております。ご指摘のように、無理をさせて傷口を広げてしまうことも本人にとっては、つらいことだと思います。学校での支援が難しい場合、市臨床心理士の行っているカウンセリングや教育会館相談室での教育相談なども活用してみてください。希望</p>



タイトル	意見	意見に対する考え方
	ラザやフリースクールに通える子ばかりではないので。	される場合は、各学校の生活サポート主任や教育会館までお問い合わせください。
不登校の親同士のつながりづくり	不登校の親同士が孤立せず、つながれる場や外に出られなくてもSNSなどで相談できるシステムを作ってください。子どもが荒れていたりすると親は外に出れません。親も子も社会から孤立してしまうと情報も入らず親も子も追い詰められます。家庭に直接支援が届くようにしてほしいです。	子どもが家からなかなか出られずひきこもっている状態の場合、メンタルフレンドの活用を検討してみてください。メンタルフレンドは、子どもと年齢の近い大学生から20代前半の若者が、家庭訪問して子どもと一緒に過ごす制度です。メンタルフレンドが家庭訪問を重ねることで、前向きな気持ちになり、外出ができるようになった子どももいます。ご希望される場合は、各学校の生活サポート主任までお問い合わせください。
子ども条例の制定	P48「子どもの権利条約」4つの柱「生きる」「守られる」「育つ」「参加する」権利をもとに、「子どもの最善の利益」のために「切れ目ない育ちの支援」を、第一期プランで力強く掲げられてきました。豊橋市子ども条例の制定に向けて、市民側の取り組みは、条例案の改訂を重ね、4案を提案しています。(2018年)。今回第2期プランにおいて、「豊橋市子ども条例」制定を記載されない理由を明確にして下さることを願います。	今回改定する第2期子ども・子育て応援プランでは、子どもの権利条約の4つの柱を根底に位置づけており、同プランに基づき様々な施策を展開していく予定です。
家庭訪問型子育て支援の表記について	P60「家庭訪問型子育て支援」について、これは「ホームスタート」のことでしょうか？そう書かないことには理由がありますか？	本事業は「ホームスタート」を指しますが、事業内容をわかりやすくするため、「家庭訪問型子育て支援」の名称を使用しています。
トヨッキースクールの周知について	トヨッキースクールというのは良い活動なのかもしれませんが、この用紙をみるまで、全然知りませんでした。また、内容を詳しく、多くの人に周知してもらえよう取り組む必要があるかと思いません。	トヨッキースクールを実施している校区では、小学校を通してチラシを配布していますが、今後、市のホームページ等で詳しく広報していきます。
SC(スクールカウンセラー)の配置	子どもたちの心のケアをするために、スクールカウンセラーを増やしてください。現状は一人のスクールカウンセラーが複数の学校を担当しており、各学校に来るのは週1回程度で予約じゃないと相談できません。子どもたちが気軽に相談できるようにスクールカウンセラー	ご指摘のように、県から派遣されているスクールカウンセラーだけでは、希望する方全員がカウンセリングを受けることは難しい状況です。市では、独自に心理カウンセラーを雇用し、学校訪問による相談や教育会館での相談などを行っています。希望される方は、各学校の生活サポート主任にご相談

タイトル	意見	意見に対する考え方
	セラーを各学校に常駐させてください。	ただき、ぜひ積極的にご活用ください。
1歳6か月児健診	豊橋市では1歳6か月検診を1歳8か月ごろに行うと聞いてます。この取り組みは続けますか？評価、見直し等はどのようにされていますか？こどもには一生に一度しかない1歳6か月検診ですので改善案が出にくいです。細やかな配慮を求められます。	母子保健法の中で1歳6か月児健診の対象は、満1歳6か月を超えて満2歳に達しない児となっています。運動や言語等の発達の節目の時期であり、個人差があるため、健診時期を遅らせて実施しています。
3歳児健診	3歳児健診がツライという声を聴きました。 比べられたり、ここまでの成長のマイナス面を確認されたりすることがお母さんたちを傷つけます。そこまでどのように対応されてきたか、がここにあらわれます。よくよく意識する必要があります。入園した子もたくさんいる3歳児に来てもらうのに健診の時間が昼なのも不思議です。オトナの都合になっていませんか？こどものバイオリズムを考えてみるといいと思いますし、個別の対応を増やしたり、各園に訪問させてもらう形などを検討してみることも必要かと思えます。	3歳児健診では、小児科のみでなく眼科や歯科診察も併せ、お子さんの成長・発達を確認し、必要な支援を行っています。市内の小児科医師等による診察のため、時間帯が午後になります。また、受診率ですが95%以上と、保護者の理解も得られていると考えております。
給食の地産地消の推進 【2件】	地域の食材を使用することにより安全な給食を保障し、あわせて、地域の農業も応援できるようにしてください。「地産地消」をパン・冷凍食品にも取り入れて安全な国産での給食にしてください。	安全・安心な食材を使った給食を作るため、ごはんには豊橋産米を、牛乳には豊橋・田原産を使用しています。パン・冷凍食品についても、20%以上県内産を使用したパン用小麦、県内産キャベツを使用したメンチカツなど可能な限り国産を使用しています。また、地元農産物を優先的に取り入れ、豊橋産の食材を使用した献立の提供割合は80%以上となっています。農協や市の農業部門との意見交換を行い、献立に反映するなど、地産地消を意識した給食を提供しています。
産後のケアの充実	豊川に産後のケアサービスが充実した助産院があり、このような施設が豊橋市にもほしいです！またドゥーラ養成への補助金等や、出産後のケアへの力も入れて頂けたら嬉しいです！！	現在、産後ケア事業の委託は市内は8か所、市外は3か所あります。ご意見をいただいた助産院でも産後ケア事業の利用が可能ですが、市内の助産院も利用できます。今後も産後ケア事業をはじめ、妊娠・出産への支援を拡充さ

タイトル	意見	意見に対する考え方
		せ、安心して産後を過ごせるように努めていきます。
P T A 加入及び個人情報の取り扱いについて	<p>子どもたちの個人情報の取り扱いについて。娘の中学入学説明会にて手渡された資料の中に、「P T A に関する確認事項と個人情報の利用について(お願い)」というプリントがありました。本文を引用します。「本校では、P T A の方々のご協力のもと、学校と保護者、地域の方々の交流に欠かせない、さまざまな教育活動を推進しています。そこで、新年度の始まりにあたり、保護者の方の氏名、電話番号等の情報並びに、在校中の生徒の氏名・学級名簿・写真等の情報について、資源回収や挨拶運動等の担当者作成、役員選出等の P T A 活動に利用させていただくことをご承知いただきたいと思えます。P T A 活動への個人情報の利用について支障のある方は 2 月末日までに中学校にお伝えください。また、本校生徒の保護者様については、〇〇中学校 P T A への加入協力をお願いしております。つきましては本確認事項の通知をもって、ご確認いただいたこととさせていただきます。不都合のある方は 2 月末日までに直接教頭へご連絡ください。」〇〇中学校は、豊橋市立の中学校です。組織の目的の説明もないまま任意であるはずの団体に加入させる事が前提になっている点、目的も分からない団体に個人情報を流出させることを前提とした運用をしている点について、個人情報を扱う行政として「あるべき姿」なのかご返答いただきたく存じます。私としてはこういった一方的な表現は、「子どもの人権」だけでなく「親の人権」も粗末に扱われているように感じます。</p>	<p>豊橋市小中学校 P T A 連絡協議会（以下、市 P 連）では、各学校の P T A にむけ、これまで活動内容や任意団体であることの周知をするよう通知し、促しています。今後も研修会等において、情報提供・情報共有を行い、各校 P T A がより健全な運営を行えるよう市 P 連を通じ、支援をしていきます。</p>
小・中・高生の声を「聴く」試みについて	<p>「子どもの声は未来を創る声」と高らかに宣言され、胸のすく思いです。安心して泣いていいよ、”ハグして育むまち”と、しっかり子ど</p>	<p>中学生を対象としたまちづくり委員会、中学卒業から 25 歳までの若者を対象とした豊橋わかば議会を開催し、声を聴く予定です。小学生の声を聴く</p>

タイトル	意見	意見に対する考え方
	もの声に耳を傾けて「聴く」ことが含まれる宣言ですね。このプランに関しても、小・中・高生の声を「聴く」試みはどのように取り組まれ、活かされるのか。教えてください。	取組みについては、今後検討していきます。
ライフキャリアプランニングの機会づくり	次代の親として人間形成について昨年でしたか、大学生や若い世代の人生設計を扱った広報、興味深く拝見しました。結婚しない、子どもも持たないという人生を、自ら選択したならそれもよいですが、気が付いたら高齢独身だったという人が周りにたくさんいます。特に女性には、子どもを産む人生を手に入れられる身体的期限があります。それらを含めて、一個人の女性として自分の人生をデザインする力を身につけられる教育の機会を設けてほしいです。夫婦でもシングルでも子どもを持ち、育ててなお、自分らしく生きられる力を身につけさせてほしい、行政だけで出来ることではありませんが。	本市では、社会に出る前の大学生男女を対象に、女性の身体や妊娠・出産を主なテーマとしたセミナーを開催し、自身のライフキャリアプランを改めて考える機会づくりに取り組んでおり、今後も引き続き開催していく予定です。

(6)子ども・子育て支援に関することで、ご意見としてうかがうもの【359件】

タイトル	意見
保育園入園時の認定条件弾力化	就労をしていないと入園できないケースで、各家庭や子どもの事情も踏まえて対応してほしい。（例えば4月から年少3歳児の年齢で障害児枠として保育園に入園したい時に、この3歳児の下にまだ半年ぐらいの子がいるのに就労していないと保育園に入園できない）
特別な支援が必要な子どもへの対応	問題を抱える幼児の受け入れについて、分析対応することも必要ではないでしょうか。市内では、これまで問題を抱える幼児の受け入れについて大変消極的です。（学校教育になじめる幼児が対象）社会の一定割合で「問題を抱える幼児」が暮らす中、これまでの「受け入れ実態」を再検討し、市計画として提示することも必要ではないでしょうか。
保育サービスの充実【2件】	「すべての子どもが幼児期に教育・保育を受けられる環境づくり」の評価が前回の調査と同等になっており、その要因について深堀りする必要があるのではないのでしょうか。また、兄弟が別の園になるということもないようにして頂きたいです。
保育料の負担	保育園の料金が、前年度の所得から決まると聞き、前年度はフルで働いていたので不安になっています。

タイトル	意見
つどいの広場の充実	つどいの広場がとてもいい場所だと思うので毎日開いているといいと思います。
ファミリーサポートなど支援の充実 【2件】	ファミリーサポートなどの支援の仕組みを充実し、利用しやすくしてほしいです。
病児保育、緊急時の預かり支援 【11件】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病児保育で子供を預かっていただき、大変助かっています。</li> <li>・システムの病児保育が使いにくい。受け入れ施設が充実し、使いやすい仕組みになると助かります。</li> <li>・仕事の勤務の関係でインフルエンザなどの集団風邪で学級閉鎖になった時など元気な子どもを預かってもらえると助かります。</li> <li>・病児保育ですぐ定員が埋まってしまうことがあるので、もう少し定員を増やしていただけますと助かります。</li> </ul>
少人数教育について	主体性を尊重した保育・教育を通し子どもたちの生きる力を存分に育ててほしいです。管理保育・管理教育はやめて下さい。少人数対応にし、職員を大幅に増やしてほしいです。
民営児童クラブへの補助金の充実 【151件】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○処遇改善のための補助金【80件】 支援員と子どもたちの信頼を築き、深めていくために長く働いてもらうことが大切であると思います。支援員がより良い条件で働き続けられる様に今後一層の処遇改善費の増額を求めます。</li> <li>○施設・駐車場等に係る賃借料に対する補助金【22件】 借りている建物の家賃補助、駐車場代の補助をお願いします。</li> <li>○施設改修・整備のための補助金【24件】 現在の施設は狭く、老朽化も著しいため施設の建て替えや修繕、空調設備等の設置などに要する費用への補助をお願いします。</li> <li>○障害児対応支援員に対する補助金【7件】 障害児対応支援員に対する助成金の予算措置をお願いします。</li> <li>○施設の分割・整備のための補助金【9件】 新しくできるクラブへの補助金を必ず出していきたいです。</li> <li>○利用料への補助金【5件】 利用料に対する補助が出れば、子どもに対するサービスの充実を図ることができる。</li> <li>○国のキャリアアップ処遇改善事業を活用した補助金【4件】 学童保育の充実を願う者として、指導員の質の向上が欠かせません。国のキャリアアップ制度の100%実施をお願いします。</li> </ul>
民営児童クラブの保護者の負担が大きい 【17件】	民間学童保育では父母が運営することになると思いますが、仕事もして、学童保育の運営も行うことは、専門知識もなく負担が大きいです。
民営児童クラブへの支援の充実（市との連携強化）	放課後の子どもの健全な育成環境の整備・充実は今後さらに必要だと思います。市が今まで以上に民間の児童クラブとの連携を強化し、またクラブに対しての管理・監督も強化していくべきと考えます。

タイトル	意見
民営児童クラブへの 支援の充実（運営への 支援） <b>【20件】</b>	運営や施設設置に惜しみない支援が行なわれる事によって、民営児童クラブはより良い、親と子どもどちらにとっても更に安心できる場所となるのではと思われます。放課後子ども教室等、新たな”子ども達の居場所”の開拓も良いですが、今現在子ども達が居る場所の向上、充実を切に願います。
公営児童クラブ設置 の推進 <b>【13件】</b>	民営と公営のクラブでは保護者の負担が随分違います。当校区も公営をお願いします。
公営児童クラブと民 営児童クラブの格差 <b>【2件】</b>	公設クラブと民間クラブの施設格差を改善してほしいです。
児童クラブの利用料 金の差	同じ市内でも、利用料金の差があるのは、改善していただきたいです。
児童クラブの運営面 の充実（運営内容） <b>【11件】</b>	部活がなくなってしまうので、児童クラブでもスポーツや音楽などにふれる機会を作ってもらえると嬉しいです。
児童クラブの施設設 備の充実（安全な施 設の確保） <b>【12件】</b>	古い設備、駐車場などを保全し、子どもにとって安全な環境を整える。
児童クラブの施設設 備の充実（十分な外 遊びスペース確保） <b>【4件】</b>	庭やグラウンドが無く気軽に外へ遊びに行けない学童もあるので、学童に通う子どもたち1人ひとりが充実した学童生活を送れるよう外へすぐ遊びに行けるような環境を作っていたら嬉しく思います。
児童クラブの施設設 備の充実（周辺環 境）	施設がの日当たりが悪い、周辺の住宅への騒音、ボールの投げ入れなど、トラブルになりかねない所にある。グラウンドが無く近くの公園までいかなければならない等、子どもが過ごすには適していない周辺環境である。
児童クラブの学校施 設利用 <b>【8件】</b>	保育される側も、指導員も、安心・安全で、楽しく過ごす場所の確保が大切だと感じます。学校の教室を使えるなどの処置はとれないのでしょうか。
児童クラブの支援員 の質の向上 <b>【3件】</b>	よりよい支援員の育成に予算をつけてください。
新たな児童クラブの 整備方針 <b>【7件】</b>	ビジネス目的での児童クラブが増えてきていると思います。子供にとって何が1番大切なのか？親目線の学童(習い事つきなど)ではなく、地域に密着した放課後を過ごせることが1番よい気がします。大人の事情で今ある児童クラブがなくならないよう、子どもたちの環境がかわることのないよう、市の方でしっかり対策をして頂きたいです。
児童クラブへのお礼 <b>【4件】</b>	異学年との交流ができることで子どもの視野が広がるようで毎日楽しく通わせてもらってます。指導員の方もとても親切でその日の出来事を伝えてくれるので嬉しいです。家庭でできないことを学童を通して行うことができている様子で楽しそうです。

タイトル	意見
祝日等の児童クラブの実施 【6件】	祝日やゴールデンウィーク、暴風警報時などにも保育を実施してほしい。
児童クラブへの定期的な巡回	各児童クラブがどんな状況で運営されているのか、子どもたちにとって最適な環境であるのか、巡回して定期的に現場の声を聞いていただきたいです。
児童クラブにおける障害がある子ども及び発達に心配がある子どもへの対応の充実	発達障害児・支援級通学児も安心して預けることができるよう、クラブ運営団体（公営・民営どちらの場合も）や所属しているスタッフが「障害がある子ども及び発達に心配がある子どもの子育てへの支援」（基本目標3（2）-②）と関連付けて支援事業を実施できると良いのではないかと思います。（障害がある子に関する理解、必要な支援、対応できる指導員の配置など）
児童クラブの利用要件の緩和	パートで働く親にも利用しやすい学童保育の柔軟性と拡充
児童クラブの事業内容についての周知	学童に1番上の子を入れる時、親にけいけんがないと不安しかない。もっと学童とは・・・を市からアピールした方が鍵っ子にしようとする人が減るかも。
児童クラブの事業内容の記載	待機児、障がい児受入、事業推進に欠かせない支援員の確保、研修内容の向上も含め、「事業内容」と言えるのではないですか。
放課後児童の居場所の比較	現在、校区内、もしくは校区近隣にどのような放課後教室があるのか、どこであれば利用可能なのか、等、見比べられる手段がない。その方に合った所を選びやすいよう、一覧表のようなものが出来ると選びやすくなるのでは？
放課後の居場所づくり	きちんとした児童クラブがあり、親が就労で子どもの居場所がないという子が通う場があれば、十分だと思います。子どもも保護者も安心して過ごせる放課後の居場所作りを、ぜひおねがいします。
放課後等デイサービスの充実	知的の遅れのない発達障害および軽度知的障害の子のための学習ができる児童デイサービスを増やしてください。今は学習支援に特化した児童デイサービスは人気がありすぎて入れません。
子どもの権利 【5件】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの最善の利益を考え、子どもの視点に立った環境作りを進めていただきたいです。</li> <li>・子どもの権利について、すべての大人が理解することが大切だと思います。</li> <li>・子どもの意見を聞く「こども会議」の継続的な運営を検討していただきたいです。</li> <li>・子どもを対象にしたアンケートの機会も増えるといいと思います。</li> <li>・子どもの権利に関する市の条例整備をお願いします。</li> </ul>
児童相談	家庭養育が困難な児童についての相談援助活動が、児童にとって最善の利益をもたらすものであるように願っています。
保護者支援（家庭訪問型子育て支援） 【3件】	・妊娠期からの切れ目ない支援は、お母さんの不安や孤立感が軽くなり、前向きに子育てできるようになります。子どもたちが育つ環境づくりを行うことで、子どもたちの人権が守られます。家族に笑

タイトル	意見
	<p>顔が生まれます。先輩ママのボランティアを養成する活動に支援をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームスタートに対して豊橋市の予算が付くようになりましたが、とても少なく財政的な支援をお願いします。</li> <li>・ホームスタートの取組みをきっかけとして、「公的支援」のあり方について、「新たなボランティア活動」としての議論が始まることを願います。</li> </ul>
保護者支援（その他）	親支援プログラムの「親」という使い方に不快感があります。「保護者支援」と表現する方がふさわしいと思います。
要保護児童対策地域協議会のあり方	要保護児童対策地域協議会において、豊橋市の構成メンバーには社会的養護現場が外れているため貧困家庭などの情報を把握できません。メンバーについてご検討をお願いします。
子どもの貧困に対する支援	経済的な格差が益々進むなか、子どもの貧困問題はこれから社会に出て行く子どもたちにとって大きな問題です。子どもの自己肯定感が育つような支援を実施するようにお願いします。
就学援助の充実 【2件】	就学援助の補助項目や補助の増額、対象者の拡大をお願いします。
トヨッキースクールの充実 【4件】	地域の方たちと触れ合うことで、地域で子どもを育てる風土が醸成されると思います。子どもたちには多くの体験、経験をさせてあげたく、習いごとをさせたくても行かせてあげられない場合など児童クラブと一体連携した子ども教室というのは、とても魅力的に感じました。
部活動の廃止（習い事に係る金銭的な負担）	部活動がなくなり習い事などをすると費用がかかるため支援をお願いします。
部活動の廃止（子どもの成長）	チームで勝利をつかむ喜びや、切磋琢磨する事、苦しいこともあると思いますが、習い事では得られないものが沢山あるため部活動を廃止しないでほしい。先生方の負担が多くなるように、指導してくれる人を見つけるなど、地域や市で協力して、子供の学びの場を減らさないようにして欲しいです。
部活動の廃止（子どもの居場所）	放課後の子どもの活動（拠点）機会が奪われてしまうことを危惧しています。高学年は部活があるからこそ保護者が働きに出れるという面もあると思います。部活縮小の決定を現場の先生や議員は決定後に知ったと言っています。どうして広く意見をとりまとめず判断したのでしょうか。
部活動の廃止（子どもの体力、運動能力低下） 【5件】	子供達の運動能力の低下やゲームやテレビの時間の増加、生活習慣病などにつながらないか心配です。部活に代わるスポーツや勉強、交流活動ができるといいです。安全・安心・近い場所が良いので学校内の運動場・体育館での活動を希望します。
放課後の活動の充実（経費削減、子どもの成長） 【4件】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校や市民館の一部を有効活用すれば経費がかからず市の負担も少なくなるのではないのでしょうか。また、固定の指導員+地域住民による講師（週に数回程度）による体験活動の時間があれば、子供たちの豊かな体験活動にもなり、人件費の削減に繋がるのではないかと思います。</li> </ul>



タイトル	意見
放課後の活動の充実 (事業の整理) 【4件】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後子ども教室、トヨッキースクール、放課後児童クラブの各事業の目的と役割の違いはどれほど理解されているのでしょうか？期間、時間、場所、費用の違い以外、どれほど各小学校区で理解されているのか、はなはだ疑問です。</li> <li>・部活動廃止が決定している中で、トヨッキースクールで代替することに難を感じます。地域に丸投げする感じで、地域の負担をどう考えているのか不信感があります。</li> </ul>
放課後の活動の充実 (子どもの預かり)	小学校での部活動もなくなる中、学校施設の有効活用を図りながら少しの時間でも子どもを預かる場所ができれば保護者の支援につながると思います。
スクールソーシャルワーカーとスクールカウンセラーの人員増加	スクールソーシャルワーカーとスクールカウンセラーによる子どもの支援が大きく立ち遅れています。職員配置が進んだと言われていますが、各校に常駐した配置ではありません。「半日の配置で、午後に問題が起きるとお手上げ！」との声はPTAなどを通じて聞こえてきます。特に障がいのある児童生徒等に対する支援を充実してほしいです。、まじめに授業を受ける権利を全ての児童・生徒に保障する為にも、単年度契約でない常勤者の全校配置こそが必要です。
イマージョン教育 (教育の平等) 【4件】	通学が困難な地域にいる家庭とそうではない家庭との不平等を感じます。公立の小学校で行うのであれば教育の平等のもと市内全校で行う、または、小学校1年生から週に1回でも英語の授業を取り入れてほしいです。同じ税金を払っているのに希望しても入れないということをしごく不快に思います。
イマージョン教育 (子どものケア)	授業についていけなくなった場合の子どものケアを十分に検討しているのでしょうか。
イマージョン教育 (子どもの成長)	小学生に英語を学ばせるより、多様な社会で生きていくために主体的に学ぶ環境をつくり、自分で課題を発見し、考え、行動できるようにする必要があると思います。
イマージョン教育 (事業の在り方) 【5件】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母国語である日本語を豊かに学んでから、英語を学んだ方が英語もよく学べるのではないかと思います。</li> <li>・個性と創造性を育む学校教育と英語の選択の関連性がわかりません。</li> <li>・イマージョン教育そのものに反対です。</li> </ul>
点数だけで評価しない教育	子ども達が毎日、イキイキと学び、遊んだり、点数だけで評価しない教育のあり方が大切だと思います。
小学校における地域教育	地域で子どもを育てる体制の整備として、地域の人だけでなく親も参加できるような仕組みがあるといいと思います。
わくわく Work in とよはし	中学2年の職場体験で自衛隊は外してください。
学校給食費の無償化 【3件】	経済的負担の軽減を図るため、給食費の無償化をお願いします。
時間外診療の費用負担軽減	深夜の時間外診療の負担軽減をお願いします。

タイトル	意見
授乳、オムツ替え施設の充実	豊橋駅は、授乳室やオムツ替え施設などが少ない(もしくはない)ので、もう少し数を増やすなど清潔かつ安全な場所に安心して使える授乳室を作ってほしいです。公共施設や店舗なども充実するような取り組みをお願いします。
外国籍児童への支援	外国籍児童への多言語支援をお願いします。
外国語教育の充実	英語、ポルトガル語、中国語など小さいうちから学ぶ機会があるのはとても良いと思っています。
児童クラブ(外国語対応)	外国籍児童の増加に伴い、児童クラブへの通訳などの派遣をお願いします。
児童扶養手当等の所得制限緩和	母子扶養手当の所得制限の枠を広げてほしいです。
所得に応じた支援の充実	就学援助のような所得に応じた支援制度を作ってほしい。
インターネット、ゲーム依存対策	人とかかわりがどんどん減っていくようなインターネット、ゲーム、スマホ等の普及が拡大しないように対策をしてほしいです。
社会全体での子育て【5件】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てを社会全体で行うことがとても重要であると思います。各地域において多世代の皆さんが協力し、保育園・学校とは違う子どもたちの居場所を作ることだと思います。空き家対策・高齢者の生きがいづくりにつなげることも必要です。</li> <li>・母親の負担を軽減する取り組みをお願いします。</li> <li>・豊橋市がすでに突入している人口減少に立ち向かうためには、子育て世帯人口を増やしていく以外に道はない。そのため、子育てに係る補助金・支援制度を拡充し、「子育てがしやすいまち」として大胆にシティプロモーションに取り入れてほしい。</li> </ul>
学校からの習い事について	学校から習い事に行くこともできるようにしてほしいです。
パブリックコメントの実施方法【2件】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイプラザ豊橋にパブコメの受け皿がなく、子育て応援のまち・豊橋がとても閉鎖的な印象になります。</li> <li>・校区市民館も加え、希望する人に資料を持ち帰りができるようにしてください。少しでも多くの人が市政に関わりをもつためにも必要だと思います。</li> </ul>
オリンピック休校について	オリンピックの聖火ランナーを観るために、休校になりましたが、働く保護者は、子どもをその様な場へ連れて行くことができず、困っています。教育委員会で決定したならば、どの子もその会場へ参加できるような対策まで考えていただきたいかったです。

(7)その他のことで、ご意見としてうかがうもの【1件】

タイトル	意見
なし	この用紙の基本目標 NO2～NO6 がないのがわかりません。NO8 がなぜ2つあるのかもわかりません。